# 令和元年度 (2019年度)

# 総合政策部 重点施策・事業の進捗状況

### (1)総合計画・総合戦略の進行管理について

# 方向性

長期的かつ計画的な行政運営を推進するため策定した「第5次枚方市総合計画」や 「枚方市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進に向けて施策評価制度等による 進行管理に努めるとともに、内容の総括を行い、新たに、次期実行計画・総合戦略 の策定に努めます。

# 取り組み

引き続き、総合計画や総合戦略に掲げる施策を着実に進めるため、外部評価員の意 見等を踏まえた第1期実行計画の総括を行い、次期実行計画の策定に向け、効果的 な指標設定等を行います。また、社会増減や出生率の目標設定等の見直しを行った うえで次期総合戦略の策定を進めるなど、効果的な施策立案を図ることで定住促進 に向けた取り組みを図ります。

本市への定住意向を示す市民の割合:90.1% 本市を住みよいと感じる市民の割合:81.5%

平成 31 年度当初予算: 463 千円

# 9 月末の 進捗状況

前年度に実施した主要事業の実績や、施策指標の推移について、8・9月に外 部評価員による意見・提案等をいただきながら検証・評価を行い、9月に施策| 評価の結果をホームページにて公表しました。

今後、次期実行計画の策定を目指し、第1期実行計画の総括を行うとともに、 より適切な評価指標の設定へ向けた検証を進めていきます。あわせて、さら なる定住促進の取り組みを図るため、次期総合戦略の策定を行います。

### (2) 財政状況の客観的な検証・分析

### 方向性

将来にわたり安定した財政運営を進めていくため、本市の財政状況について外部の 知見を取り入れた客観的な検証・分析を行います。

引き続き外部有識者からの助言をもとに決算状況の分析・検証や財務書類の活用方 取り組み 法についての検討を進め、その結果を「枚方市の財政事情」に反映します。

平成 31 年度当初予算: 170 千円

# 9 月末の 進捗状況

「枚方市の財政事情」の令和2年(2020年)3月の発行へ向けて、現在、取 り組みを進めています。

### [O]

### (3) シティプロモーションの推進

## 方向性

平成 30 年度に実施したシティプロモーション推進業務委託で整理したプランに基 づき、行政と市民、事業者が一緒に枚方市のことを考え課題解決を図っていく「シ |ティプロモーション推進プラットホーム|や「ひらかたプロデューサーズ」などの 取り組みを進めることで、本市の魅力・知名度の向上やシビックプライドの醸成を 図り、定住促進・人口誘導につなげていきます。

シティプロモーションの推進

シビックプライドをまちへの愛着や誇りなどから形成される人々の熱量(枚 方温度)として把握し、その熱量を高め、伝え広げていくため、プランに基づ く取り組みを進めていきます。

①シティプロモーション推進プラットホーム

市政への市民参加の機会拡充と、企業・大学等との連携強化を図るため、シテ ィプロモーション推進プラットホームの取り組みを進め、行政課題を共有する とともに、新たな施策の創出につなげます。

②ひらかたプロデューサーズの運用

取り組み 『ひらかたプロデューサーズ』が、自身の SNS を通じて本市の魅力を情報発信する ことで、知名度の向上とシビックプライドの醸成を図ります。

③市内外に対する魅力の発信

定住促進・人口誘導につながる効果的な取り組みとして、子育て世代の親世代 や、友人・知人からの口コミなど市内外のターゲットに対して本市の魅力を広 く情報発信していきます。

≪目標値≫ (令和元年度(2019年度)まで)

シティプロモーション推進プラットホームで実施した取り組みの件数:10件

ひらかたプロデューサーズの登録数:150件

平成 31 年度当初予算:800 千円

# 9月末の 進捗状況

シティプロモーション推進プラットホームでは、摂南大学との「災害時のペ ットの同行避難」や、住友生命保険相互会社との「健康経営」の取り組みに おいて民間事業者と連携し、市の魅力向上に向けた取り組みを進めています。 ひらかたプロデューサーズの運用においては、ひらかたプロデューサーズ が、市テーマソングの歌詞作成やプロモーションビデオへの出演など、楽 曲の制作過程に携わることで、機運の醸成を図るとともに、情報発信にも ご協力いただきました。その他にも、市のフェイスブックにひらかたプロ デューサーズ自身の取り組みを紹介し、情報発信に努めています。

市内外に対する魅力の発信では、枚方まつりやパナソニックスタジアム吹 田で開催されたガンバ大阪市民応援デーなど、市内外のイベントにPRブー

スを出展し、枚方の魅力発信を行いました。また、枚方への愛着をアンケートで数値化する「枚方温度調査」の実施等を通じて、枚方との関わりが深まる取り組みを進めています。

シティプロモーション推進プラットホームで実施した取り組みの件数:2件

ひらかたプロデューサーズの登録数: 141 件(平成 30 年度 4 月~令和元年度 (2019 年度) 9 月末)

### (4)ひらかたポイント制度の充実

## 方向性

市民・事業者等あらゆる主体との協働による、効率的・効果的な行政サービスの提供が求められている中、健康・長寿・子育てなど市の実施事業等へ参画した市民にポイントを付与し、市民の参画意欲の向上を図ることで、市民のまちづくりへの関心を高め、本市への愛着を深めるとともに、本市の魅力向上、地域経済の活性化につなげます。

平成31年1月から運用を開始したひらかたポイント制度について、登録者の増加 や協力店舗の拡大に取り組むとともに、対象事業の拡大を図ることで制度の充実を 図ります。

### 取り組み

≪目標値≫ (令和元年度(2019年度)まで)

カード保有者数 100,000 人

協力店舗数 200 店舗

平成 31 年度当初予算: 63, 132 千円

# 9月末の 進捗状況

平成31年4月より、特定健診、各種がん検診等、ポイント付与対象事業を15 事業に拡大したほか、京阪バスポイントサービスとの連携によりポイント利 用範囲の拡充を行いました。

カード保有者数は約40,000人、協力店舗数は約100店舗の状況にあるなか、 今後は、枚方信用金庫、北大阪商工会議所(ひらかたポイント事務局)、株式 会社 Origami と本市で、ひらかたポイント制度の普及・拡大を含む、地域経 済の活性化を目的とする連携協定(令和元年(2019年)6月6日締結)に基 づき、協力店舗の拡大に努めるとともに、市の対象事業の拡充、PRを効果的 に進め、利用者の拡大及び制度の充実を図ります。

## (5) 民間活力 (窓口業務委託等) の活用推進

# 方向性

民間の持つ豊富な知識や経験の活用を図れるものや民間に委ねた方がより効率的・ 効果的な業務について、行政の役割と責任、市民サービスやコスト面への影響や、行 政としてのノウハウの蓄積・継承等の観点を踏まえ、民間活力の推進に向けた検討 を行ないます。

窓口業務等のアウトソーシングの考え方を策定し、アウトソーシングを行う対象の 取り組み業務の検討や導入スケジュール、仕様などについて他市事例等も参考に検討を進め ます。

# 9月末の 進捗状況 [0]

「窓口業務等のアウトソーシングの考え方」に基づき、対象業務についての 精査やスケジュールの検討等を行いました。今後は、アウトソーシングの導 入に向けて、さらに具体的な検討を進めます。